日本 国特許 JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日 Date of Application:

2002年 7月10日

出 願 番 号 Application Number:

特願2002-201699

ST.10/C]:

[JP2002-201699]

出 願 人 Applicant(s):

コニカ株式会社

PRIORITY DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2003年 4月22日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Japan Patent Office 大司信一部

Best Available Copy

出証番号 出証特2003-3029591

特2002-201699

【書類名】

特許願

【整理番号】

DKY00602

【提出日】

平成14年 7月10日

【あて先】

特許庁長官 殿

【国際特許分類】

G06F 13/00

【発明者】

【住所又は居所】

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

【氏名】

池田 博

【発明者】

【住所又は居所】

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

1

【氏名】

笹瀬 尚子

【特許出願人】

【識別番号】

000001270

【氏名又は名称】

コニカ株式会社

【代理人】

【識別番号】

100090033

【弁理士】

【氏名又は名称】

荒船 博司

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

027188

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【プルーフの要否】

要



【発明の名称】 プリント作成システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】

携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成 を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本の中から、プリント注 文に必要なプリント見本を指定するとともに、その指定されたプリント見本内の 画像フレームにはめ込む画像を指定する指定手段と、

前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、 を備え、

前記プリント作成装置は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本データ及び前記携帯通 信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定 されたプリント見本及び画像のデータを読み出す読出手段と、

前記受信手段により受信された前記指定内容に基づいて、前記読出手段により 読み出されたプリント見本データ内の画像フレームに、前記読出手段により読み 出された画像データをはめ込んでプリント作成を行うプリント作成手段と、

を備えることを特徴とするプリント作成システム。

【請求項2】

前記指定手段は、前記画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを更に 指定することを特徴とする請求項1記載のプリント作成システム。

【請求項3】

前記指定手段は、前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することを特徴とする請求項1又は2記載のプリント作成システム。

【請求項4】

携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成 を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル 画像の特定情報に基づいて、プリント注文を行う画像を指定する指定手段と、

前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、 を備え、

前記プリント作成装置は、

前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定 された画像のデータを読み出す読出手段と、

前記読出手段により読み出された画像データのプリント作成を行うプリント作 成手段と、

を備えることを特徴とするプリント作成システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

.【発明の属する技術分野】

本発明は、プリント作成システムに関する。

[0002]

【従来の技術】

近時、写真画像のデジタル化や、急速なブロードバンド化の流れにより、インターネット経由でのフォトサービスが展開されており、例えば、インターネットを介したプリントサービスや、インターネット上でフォトアルバムの作成を行うサービス等が展開されている。また、最近では、PC (Personal Computer)上でフォトアルバムの作成を行ってプリンタで印刷するためのソフトウェア等が市販されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述のようなインターネット経由のプリントサービスは、認知 度が低く、一部のPCユーザにしか利用されていないというのが現状である。最 近では、携帯電話等の携帯通信端末のユーザが急速に増加しており、携帯通信端 末を用いたプリントサービスが開始されている。しかしながら、携帯通信端末を 用いたプリントサービスは、表示画面の大きさの限界等の理由から、PCを用い たプリントサービスに比べてサービス内容が充実しているとは言えなかった。

[0004]

本発明の課題は、携帯通信端末を用いたプリントサービスの充実を図ることである。

[0005]

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、請求項1記載の発明は、

携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成 を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本の中から、プリント注 文に必要なプリント見本を指定するとともに、その指定されたプリント見本内の 画像フレームにはめ込む画像を指定する指定手段と、

前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、 を備え、

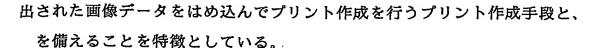
前記プリント作成装置は、

画像フレームのレイアウトが異なる複数のプリント見本データ及び前記携帯通 信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定 されたプリント見本及び画像のデータを読み出す読出手段と、

前記受信手段により受信された前記指定内容に基づいて、前記読出手段により 読み出されたプリント見本データ内の画像フレームに、前記読出手段により読み



[0006]

請求項1記載の発明によれば、画像フレームのレイアウトが決められたプリント見本を用いて、携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

.[0007]

請求項2記載の発明は、請求項1記載のプリント作成システムにおいて、

前記指定手段は、前記画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを更に 指定することを特徴としている。

[0008]

請求項2記載の発明によれば、画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを指定可能にしたことにより、表現豊かなプリント作成が可能になる。

[0009]

請求項3記載の発明は、請求項1又は2記載のプリント作成システムにおいて

前記指定手段は、前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することを特徴としている。

[0010]

請求項3記載の発明によれば、携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することにより、携帯通信端末のユーザは、プリント見本内の画像フレームにはめ込む画像を容易に確認することができる。

[0011]

請求項4記載の発明は、

携帯通信端末と、前記携帯通信端末によるプリント注文に応じてプリント作成 を行うプリント作成装置から構成されるプリント作成システムであって、

前記携帯通信端末は、

携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル 画像の特定情報に基づいて、プリント注文を行う画像を指定する指定手段と、

前記指定手段による指定内容を前記プリント作成装置に送信する送信手段と、 を備え、

前記プリント作成装置は、

前記携帯通信端末のユーザ保有の画像データを記憶する記憶手段と、

前記送信手段により送信された前記指定内容を受信する受信手段と、

前記記憶手段から、前記受信手段により受信された前記指定内容において指定 された画像のデータを読み出す読出手段と、

前記読出手段により読み出された画像データのプリント作成を行うプリント作 成手段と、

を備えることを特徴としている。

[0012]

請求項4記載の発明は、携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル 画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて携帯通信端末によるプリント 注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実 を図ることができる。

[0013]

【発明の実施の形態】

以下、図を参照して本発明の実施の形態を詳細に説明する。

まず、構成を説明する。

(0014)

図1は、本発明を適用したプリント作成システム100の全体構成を示す図である。プリント作成システム100は、図1に示すように、携帯電話1、プリントサービスサーバ2及び基地局3から構成され、携帯電話1は、プリントサービスサーバ2と、通信ネットワークNにより、基地局3を介して接続されている。

[0015]

通信ネットワークNは、電話回線網、ISDN回線網、専用線、移動体通信網 、通信衛星回線、CATV回線網等の各種通信回線と、それらを接続するインタ ーネットサービスプロバイダを含む。

[0016]

なお、図1においては、携帯電話1とプリントサービスサーバ2が1対1で構成される場合を示したが、現実のプリント作成システムのように、1台のプリントサービスサーバ2と複数台の携帯電話1で構成される場合であっても、本発明のプリント作成システムは適用可能である。

[0017]

以下、本実施の形態のプリント作成システム100を構成する各部について説明する。

[0018]

携帯電話1は、図2に示すように、制御部11、入力部12、表示部13、アンテナ141を有する無線通信制御部14、送受話部15により構成され、各部は、バス16により接続される。

[0019]

制御部11は、CPU (Central Processing Unit)、RAM (Random Access Memory)、ROM (Read Only Memory) 等により構成される。

[0020]

制御部11内のCPUは、ROMに格納された携帯電話1用の各種処理プログラムに従って各種の制御動作を行う。

[0021]

制御部11内のRAMは、CPUにより実行された処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

[0022]

制御部11内のROMは、携帯電話1で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能な各種処理プログラム及びその処理プログラムで処理されたデータ等を格納する。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。

[0023]

入力部12は、テンキーや各種ファンクションキー等を有し、そのキー操作による押下信号を制御部11に出力する。なお、この入力部12は、特許請求の範囲における指定手段としての機能を有する。

[0024]

表示部13は、LCD (Liquid Crystal Display) パネル等により構成され、 制御部11から入力される表示信号に従って所要の表示処理を行う。表示部13 での表示例を図9~図11に示す。

[0025]

無線通信制御部14は、アンテナ141を有しており、制御部11から入力される制御信号に従って、基地局3との間で携帯電話用の通信プロトコルを実行し、送受話音声の送受信やデータ通信を行う。なお、この無線通信制御部14は、制御部11とともに、特許請求の範囲における送信手段としての機能を有する。

[0026]

送受話部15は、マイク、スピーカー、A/D変換部、及びD/A変換部を有し、マイクから入力されるユーザの送話音声をA/D変換処理して、その送話音声データを制御部11に出力するとともに、制御部11から入力される受話音声データをD/A変換処理して、受話音声としてスピーカーから出力する。

[0027]

図1に示したプリントサービスサーバ2は、図3に示すように、制御部21、画像合成部22、プリント部23、通信制御部24、会員/画像情報記憶部25、テンプレート情報記憶部26により構成され、各部は、バス27により接続される。なお、プリントサービスサーバ2は、各部が一体的に構成されるようにしてもよいが、何れか一つ以上を別体として設けるようにし、別体として設けられた各々が通信制御部を有し、各々が通信ネットワークN上に分散されるようにしてもよい。

[0028]

制御部21は、CPU、RAM、ROM等により構成される。制御部21内の CPUは、ROMに格納されたプリントサービスサーバ2用の各種処理プログラ ムに従って各種の制御動作を行う。

[0029]

制御部21内のRAMは、CPUにより実行され処理プログラム等を、RAM内のプログラム格納領域に展開するとともに、入力データや上記処理プログラムが実行される際に生じる処理結果等をワークエリアに格納する。

[0030]

制御部21内のROMは、プリントサービスサーバ2で実行可能なシステムプログラム、当該システムプログラムで実行可能なプリント作成処理プログラム及びそのプリント作成処理プログラムで利用されるデータ等を格納している。これらのプログラムは、コンピュータが読み取り可能なプログラムコードの形でROMに格納されている。

[0031]

具体的には、携帯電話1のユーザが保有する画像データに対する処理の注文票が発行され、当該注文票に付与された注文No. を取得すると、制御部21は、携帯電話1の携帯メールアドレス宛てに、当該注文No. に対応するサービス案内メールを送信する。

[0032]

また、制御部21は、携帯電話1のユーザから受け付けたフォトアルバム作成の注文内容に基づいて、テンプレート情報記憶部26、会員/画像情報記憶部25から、それぞれ、注文内容で指定されたテンプレートデータ、画像データを読み出し、画像合成部22に対し、当該テンプレートデータへの当該画像データの合成を指示する。

[0033]

更に、制御部21は、画像合成部22における画像合成によりフォトアルバムが作成されると、プリント部23に対し、作成されたフォトアルバムの印刷出力を指示する。なお、この制御部21は、特許請求の範囲における読出手段としての機能を有する。

[0034]

画像合成部22は、制御部21の制御信号に従って、指定されたテンプレート に、指定された画像を合成する合成処理を実行する。例えば、画像合成部22は 、フォトアルバム作成用のテンプレート(図8参照)内の各画像フレーム(写真 ①、写真②、…)に、指定された画像を合成する。なお、この画像合成部22は、特許請求の範囲におけるプリント作成手段としての機能を有する。

[0035]

プリント部23は、給紙部(図示略)と排紙部(図示略)等を備え、制御部2 1からの制御信号に従って印刷用紙に印刷出力する。プリント部23における印刷方式は、インクジェット方式、熱転写方式、レーザー方式、熱転写方式、昇華型方式、TA方式等の何れの方式も使用可能である。

[0036]

通信制御部 24 は、モデム(MODEM: Modulater/DEModulater)、ターミナルアダプタ(Terminal Adapter)、LANアダプタ等によって構成され、通信ネットワークNを介して、携帯電話 1 や他の外部機器と通信を行うための通信制御を行う。なお、この通信制御部 24 は、制御部 21 とともに、特許請求の範囲における受信手段としての機能を有する。

[0037]

会員/画像情報記憶部25は、HD (Hard Disk) 等を備え、プリントサービスに登録された各会員から預かった画像データ、サービスに必要な各種処理プログラム、各種処理プログラムに必要なデータ等を格納している。これらの処理プログラムや、処理プログラムに必要なデータは、通信制御部24を介して外部から書き換えることができる。また、この会員/画像情報記憶部25は、各会員から預かった画像データを管理するために、画像データ情報253(図5参照)を格納する。なお、会員/画像情報記憶部25の記憶内容は、通信制御部24を介して他の装置に格納されるようにしてもよい。

[0038]

会員情報251は、プリントサービスに会員登録された会員に関する情報を格納したのもので、図4(a)に示すように、「会員No.」、「氏名」、「電話番号」、「携帯メールアドレス」の各項目を対応付けて格納している。

[0039]

会員情報251において、「会員No.」項目は、プリントサービスに会員登

録された各会員に付与された会員番号を記憶し、「氏名」項目は、各会員の氏名を記憶し、「電話番号」項目は、各会員の自宅の電話番号(又は携帯電話の番号)を記憶し、「携帯メールアドレス」項目は、各会員が保有する携帯電話に設定されたメールアドレスを記憶する。

[0040]

注文票発行履歴252は、各会員が保有する画像データに施す各種処理(プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理)の注文をするための注文票の発行履歴を格納したのもで、図4(b)に示すように、会員No.毎に、「受付日時」及び「注文No.」を対応付けて格納している。

[0041]

注文票発行履歴252において、「受付日付」項目は、画像データに施す各種処理を注文した日付(注文票を発行した日付)を記憶し、「注文No.」項目は、画像データに施す各種処理を注文するための注文票発行の際に、制御部21により付与された注文番号を記憶する。

[0042]

画像データ情報253は、各会員から預かった画像データに関する情報を格納 したもので、図4(c)に示すように、注文No. 毎に、「No.」、「パス名 」、「ファイル名(フラット)」の各項目を対応付けて格納している。

[0043]

画像データ情報253において、「No.」項目は、画像データ内のファイル毎に付与された画像番号を記憶する。「No.」項目で設定される各画像番号は、一つの注文No.内でユニークに設定された番号であり、これらの画像番号は、画像データに施す各種処理を注文するための注文票上に印刷出力されることになる(図6参照)。

[0044]

画像データ情報253において、「パス名」項目は、各会員から預かった画像 データ内の各画像ファイルのディレクトリパスを記憶し、「ファイル名(フラット)」項目は、「パス名」項目の各画像ファイルを特定するために付与されたファイル名を記憶している。この「ファイル名(フラット)」項目で設定されるフ ァイル名は、各会員から預かった画像データのディレクトリ構造をフラットなディレクトリ構造に構築し直した場合のファイル名である。

[0045]

また、会員/画像情報記憶部25は、注文No. 毎に、フォトアルバム作成に 使用するテンプレートの注文回数を記憶している。

[0046]

テンプレート情報記憶部26は、フォトアルバム作成用のテンプレートに関する情報として、テンプレート番号、テンプレートの種類及びテンプレートデータとを対応付けて格納している。テンプレート番号は、各テンプレートを識別するための番号を示す。また、テンプレートデータとしては、装飾画像(植物、動物、各種模様)のデータ及びテンプレート内の各画像フレームの位置データが含まれている。なお、テンプレート情報記憶部26の記憶内容は、通信制御部24を介して他の装置に格納されるようにしてもよい。

[0047]

フォトアルバム作成用のテンプレートの例を図5に示す。図5では、画像フレームのレイアウト、装飾画像及び印刷方向(縦、横)が異なる4種類のテンプレートを示しており、番号1、2、3、4は、テンプレート番号を示し、縦A、縦B、横A、横Bは、各テンプレートの種類を示している。

[0048]

なお、会員/画像情報記憶部25及びテンプレート情報記憶部26は、特許請求の範囲における記憶手段としての機能を有する。

[0049]

図1において、基地局3は、自己の設置場所から通信可能範囲に存在する携帯 電話1との間で、所定の通信方式による携帯電話用の通信プロトコルを実行する

[0050]

次に、本実施の形態の動作を説明する。

まず、プリントサービスを提供する写真専門店や取次店等に設置された注文処 理端末(図示略)により実行される注文票発行処理について説明する。

[0051]

注文処理端末は、画像データ処理(プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理等)に必要な画像データが入力されると、入力された画像データに対してユニークな注文No.を付与するとともに、入力された画像データ内の各画像ファイルに対して、画像ファイルを特定するための画像番号を付与する。なお、注文処理端末に入力される画像データは、携帯電話1のユーザが保有するメディアに記録された画像データの他、フィルムやプリントに記録された写真画像をデジタル化したものを含む。

[0052]

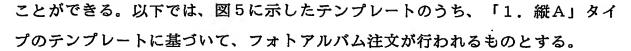
次いで、注文処理端末は、上記入力された画像データ内の各画像ファイルのサムネイル画像を作成し、図 6 に示すような注文票 α を印刷出力する。注文票 α には、図 6 に示すように、上部左側に注文 N o. 、中央部にサムネイル画像が印刷され、各サムネイル画像の下部には、画像を特定するための画像番号 (No.1、No.2、…)が印刷されている。

[0,053]

次いで、注文処理端末は、表示部に、携帯電話1のユーザの会員No.の入力を促す画面を表示させる。ここで、会員No.とは、後述の会員登録手続(図7のステップS1)によりプリントサービスに登録された各会員に付与された番号である。当該ユーザの会員No.が入力されると、注文処理端末は、通信ネットワークNを介して、会員No.が入力されると、文が上記入力された画像データをプリントサービスサーバ2に送信する。なお、会員No.を入力するタイミングは、特に限定されず、例えば、画像データの入力の際に、会員No.を同時に入力させるようにしてもよい。

[0054]

携帯電話1のユーザは、注文処理端末により発行された注文票αに必要事項を 記入してプリント注文やメディア書き込み注文を行うことができる。また、プリ ントサービスを提供する写真専門店や取次店等の店頭や新聞の折込広告等から、 図5に示したような、フォトアルバム作成用のテンプレートを取得したユーザは 、注文票α及び当該テンプレートに基づいて、フォトアルバム作成の注文を行う



[0055]

「1. 縦A」タイプのテンプレートの詳細を図8に示す。図8に示すテンプレートには、装飾画像が印刷されるとともに、テンプレート内の各画像フレームには、画像フレームの位置を示す番号(写真①、写真②、…)が付されている。また、このテンプレートにおいては、タイトルが入力可能なスペースが設けられているとともに、各画像フレーム内の下部には、画像フレームにはめ込まれる画像に関するコメントが入力可能になっている。

[0056]

図7のフローチャートを参照して、プリントサービスサーバ2及び携帯電話1 の間の動作について説明する。

図7の左側に示したプリントサービスサーバ2の動作を示すフローチャートは、プリントサービスサーバ2を構成するコンピュータに各機能を実現させるためのプログラムを説明するためのものである。このプログラムは、制御部21内のCPUが読み取り可能なプログラムコードの形態でROMに格納されている例で説明するが、全ての機能をROMに格納する必要はなく、必要に応じて、その一部若しくは全部を通信ネットワークNを介して通信制御部24から受信して実現するようにしてもよい。

[0057]

まず、プリントサービスサーバ2の制御部21は、プリントサービスへの会員登録対象となる携帯電話1のユーザ情報(氏名、電話番号、携帯メールアドレス)を取得すると、当該ユーザに対して会員No.を付与し、入力されたユーザ情報を会員/画像情報記憶部25内の会員情報251に登録する(ステップS1)。ユーザ情報を会員情報251に登録すると、制御部21は、携帯電話1の携帯メールアドレス宛てに、上記で付与した会員No.を通知する。

[0058]

なお、会員登録手続は種種の方法があり、例えば、携帯電話1のユーザが、必要事項が記入された会員登録用紙を写真専門店や取次店に直接持参し、店舗端末

によって、登録内容をプリントサービスサーバ2に送信するようにしてもよい。 また、会員登録を希望しているユーザが、必要事項が記入された会員登録用紙を 、プリントサービスサーバ2が設置されたサービスセンター宛てに郵送し、サー ビスセンター側で、プリントサービスサーバ2に登録内容を入力することで、会 員登録手続を行うようにしてもよい。

[0059]

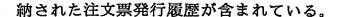
上記注文処理端末において注文票が発行され、通信ネットワークNを介して、会員No.、注文No.及び画像データ処理(プリント処理、メディア書き込み処理、フォトアルバム作成処理等)に必要な画像データを取得すると(ステップS2)、制御部21は、会員情報251から、ステップS2で取得した会員No.に対応する携帯メールアドレスを読み出し、その携帯メールアドレス宛てに、プリントサービスの案内メールを送信する(ステップS3)。また、このとき、制御部21は、ステップS2で取得した注文No.及び画像データを対応付けて画像データ情報253に登録する。更に、制御部21は、ステップS2で取得した会員No.の注文票発行履歴252に、受付日付(注文票を発行した日付)及び注文No.を対応付けて記憶する。

[0060]

携帯電話1側では、まず、プリントサービスサーバ2から送信されたサービス 案内メールが受信される(ステップP1)。サービス案内メールを読んだ携帯電 話1のユーザにより、サービスメニューの表示が選択されると、表示部13には 、サービスメニューのトップページとして、図9(a)に示すようなメニュー画 面が表示される。このメニュー画面では、メニュー項目別にリンクが貼られてい る。

[0061]

例えば、「1. 焼き増し注文」項目には、焼き増し注文ページへのリンクが貼られ、「2. フォトアルバム注文」項目には、フォトアルバム作成の注文ページへのリンクが貼られ、「3. 注文履歴」項目には、携帯電話1のユーザによる各種注文履歴を示すページへのリンクが貼られている。「3. 注文履歴」項目で示される注文履歴には、会員/画像情報記憶部25内の注文票発行履歴252に格



[0062]

「4. 友達に教える」項目には、携帯電話1のユーザの友達や知り合いに、プリントサービスサーバ2が提供するサービスの内容を教えるためのページへのリンクが貼られている。「5. 価格表」項目には、プリントサービスサーバ2が提供する各種サービスの価格を示すページへのリンクが貼られている。図示はしないが、図9(a)の画面を下方にスクロールすると、他のメニュー項目(免責事項、問合せ先等)が表示される。

[0063]

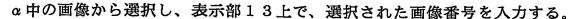
入力部12の操作により、図9(a)のメニュー画面において、「2.フォトアルバム注文」が選択されると(ステップP2)、表示部13には、図9(b)に示すようなフォトアルバム注文画面が表示され、入力部12によりこのフォトアルバム注文画面に注文内容が入力される(ステップP3)。以下、図9及び図10に示した表示画面を参照して、注文内容の入力について説明する。

[0064]

フォトアルバム注文画面では、まず、画像データ処理のための注文を受付した日付(注文票を発行した日付)及び注文No.が表示されるとともに、「テンプレートタイプの指定」画面が表示され、ユーザには、フォトアルバム作成用のテンプレートタイプの指定及びその指定されたテンプレートの発行枚数の入力が促される。テンプレートタイプとしては、図5に示した4種類のテンプレートがあり、ユーザは、これら4種類のテンプレートの中から所望のものを選択する。こでは、「1. 縦A」のテンプレート(図8参照)が1枚選択されたものとする

[0065]

テンプレートタイプが指定され、画面が下方にスクロールされると、図9 (c) に示すような「画像番号の指定」画面が表示され、ユーザには、図8のテンプレートの各画像フレーム(写真①、写真②、…)にはめ込む画像番号の入力が促される。ユーザは、例えば、写真①に対応する画像フレームに、注文票αの画像番号No.1の画像をはめ込むなど、各画像フレームにはめ込む画像を、注文票



[0066]

各画像フレームにはめ込む画像の画像番号が指定され、画面が更に下方にスクロールされると、図9(d)に示すような「一言メモの指定」画面が表示され、ユーザには、作成するフォトアルバムのタイトルの入力が促されるとともに、各画像フレームにはめ込まれる画像に添える一言メモの入力が促される。なお、タイトルや一言メモの入力には、携帯電話1内に予め格納された定型文を利用できるようにしてもよい。

[0067]

図9(d)の一言メモの入力が完了し、「注文」ボタンが選択されると、表示部13には、図10に示すように、図9(b)、(c)及び(d)の画面で入力された注文内容の確認画面が表示される。注文内容を確認したユーザにより、「OK」ボタンが選択されると、上記で入力した入力内容は、プリントサービスサーバ2に送信される(ステップP4)。

[0068]

プリントサービスサーバ2の制御部21は、携帯電話1からの注文内容データの受信により注文の受付処理を行い(ステップS4)、その受信データに基づいてテンプレート注文票を作成し、その作成されたテンプレート注文票を携帯電話1に送信する。携帯電話1の表示部13には、図11に示すように、プリントサービスサーバ2から送信されたテンプレート注文票が表示される。

[0069]

このテンプレート注文票は、図11に示すように、画像データ処理のための注文を受付した日付(注文票を発行した日付)、注文No.、テンプレート注文日、テンプレートの注文回数、注文枚数、注文金額、テンプレートタイプ、各画像フレームにはめ込まれる画像の番号、タイトルや画像毎に添えられる一言メモ等が表示される。ここで、テンプレート注文日とは、フォトアルバム注文を行った日付である。

[0070]

プリントサービスサーバ2の制御部21は、ステップS4でフォトアルバム作

成の注文を受け付けると、注文内容で指定されたテンプレートのデータをテンプレート情報記憶部26から読み出すとともに、当該注文内容で指定された画像番号の画像ファイル(画像データ)を会員/画像情報記憶部25内の画像データ情報253から読み出す。そして、制御部21は、画像合成部22に対し、その読み出されたテンプレートデータ内の各画像フレームに、指定された画像番号の画像データを合成するための制御信号を出力する。画像合成部22は、制御部21の制御信号に従って画像の合成処理を実行する(ステップS5)。

[0071]

ステップS5における合成処理では、画像合成部22は、テンプレート内の各画像フレームに割り当てられた画像番号の画像ファイルを画像データ情報253から読み出し、読み出した画像ファイル(画像データ)を、該当する画像フレームにはめ込む。

[0072]

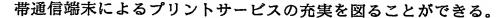
ステップS5の合成処理によりフォトアルバムが作成されると、制御部21は、プリント部23に対し、その作成されたフォトアルバムの印刷出力を指示する制御信号を出力し、プリント部23は、制御部21の制御信号に従って、上記作成されたフォトアルバムを印刷出力する(ステップS6)。ステップS4での受付内容に基づいて印刷出力されたフォトアルバムβの例を図12に示す。

[0073]

ステップS6で印刷出力されたフォトアルバムβは、携帯電話1のユーザにより指定された住所に配送されることになる。又は、携帯電話1のユーザ若しくはその関係者が、プリントサービスを提供する写真専門店や取次店の店頭で、フォトアルバムβを受け取るようにしてもよい。

[0074]

以上のように、本実施の形態のプリント作成システム100によれば、フォトアルバム作成用のテンプレートと、サムネイル画像が印刷された注文票 α を利用して、携帯電話 1 によりフォトアルバム作成の注文を行うことが可能になることで、PCを所有しない又はPCを自由に駆使できないNon PCユーザであっても容易にフォトアルバム作成の注文を行うことができ、携帯電話 1 のような携



[0075]

また、図6に示したような、サムネイル画像が印刷された注文票 α を利用することで、携帯電話1のユーザは、テンプレート内の各画像フレームにはめ込む画像を容易に確認することができる。更に、サムネイル画像が印刷された注文票 α を利用することで、携帯電話1の表示部13に画像を表示させることなく、フォトアルバム作成の注文を行うことができる。

[0076]

更に、フォトアルバム作成用のテンプレートには、予め装飾画像がデザインされている上に、ユーザ所望のタイトルの付与や、画像毎のコメントの付与が可能になることにより、表現豊かなフォトアルバム作成を行うことができる。

[0077]

なお、本実施の形態における記述内容は、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で適宜変更可能である。例えば、本実施の形態では、携帯電話1によりフォトアルバム作成の注文を行うようにしたが、PDA (Personal Digital Assistants) 等の携帯情報端末で行ってもよい。また、フォトアルバムだけでなく、ポストカード、グリーティングカード、名刺等の作成も、上述と同様の形態で行うことが可能である。

[0078]

【発明の効果】

請求項1記載の発明によれば、画像フレームのレイアウトが決められたプリント見本を用いて、携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

[0079]

請求項2記載の発明によれば、請求項1記載の発明の効果に加えて、画像フレームにはめ込む画像に付与するコメントを指定可能にしたことにより、表現豊かなプリント作成が可能になる。

[0080]

請求項3記載の発明によれば、請求項1又は2記載の発明の効果に加えて、携

帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像 の特定情報に基づいて、前記画像フレームにはめ込む画像を指定することにより 、携帯通信端末のユーザは、プリント見本内の画像フレームにはめ込む画像を容 易に確認することができる。

[0081]

請求項4記載の発明によれば、携帯通信端末のユーザ保有の画像データのサムネイル画像及びそのサムネイル画像の特定情報に基づいて携帯通信端末によるプリント注文が可能になることにより、携帯通信端末を利用したプリントサービスの充実を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明を適用したプリント作成システム100の全体構成を示す図。

【図2】

図1に示した携帯電話1の内部構成を示すブロック図。.

【図3】

図1に示したプリントサービスサーバ2の内部構成を示すブロック図。

【図4】

会員/画像情報記憶部25に格納される会員情報251のデータ構成(同図(a))と、注文票発行履歴252のデータ構成(同図(b))と、画像データ情報253のデータ構成を示す図。

【図5】

フォトアルバム作成用のテンプレートの例を示す図。

【図6】

画像データに施す処理(プリント処理、メディア書き込み処理等)を注文する ための注文票αを示す図。

【図7】

プリントサービスサーバ2及び携帯電話1の動作を説明するためのフローチャート。

【図8】

フォトアルバム作成の注文に際して選択されたテンプレートを示す図。

【図9】

携帯電話1の表示部13に表示されたメニュー画面(同図(a))と、フォトアルバム注文画面(同図(b)(c)(d))を示す図。

【図10】

携帯電話1の表示部13に表示された注文内容確認画面を示す図。

【図11】

携帯電話1の表示部13に表示されたテンプレート注文票画面を示す図。

【図12】

図8のテンプレートへの画像の合成により作成されたフォトアルバム *β* の例を示す図。

【符号の説明】

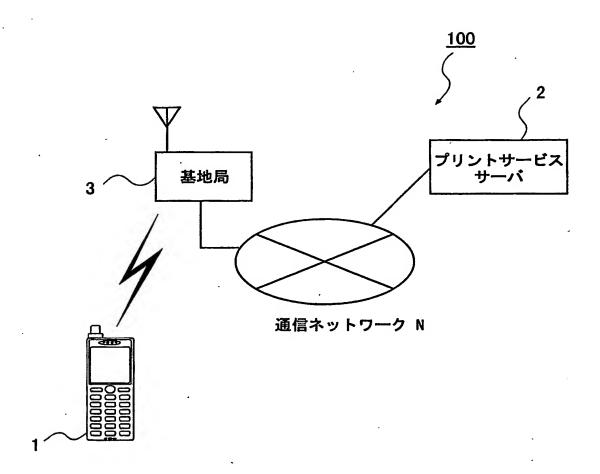
- 1 携帯電話
- ·11 制御部
 - 12 入力部
 - 13 表示部
 - 14 無線通信制御部
 - 141 アンテナ
 - 15 送受話部
 - 16 バス
- 2 プリントサービスサーバ
- 21 制御部
- 22 画像合成部
- 23 プリント部
- 24 通信制御部
- 25 会員/画像情報記憶部
- 251 会員情報
- 252 注文票発行履歴
- 253 画像データ情報

- 26 テンプレート情報記憶部
- 27 バス
- 3 基地局
- 100 プリント作成システム
 - α 注文票
 - β フォトアルバム

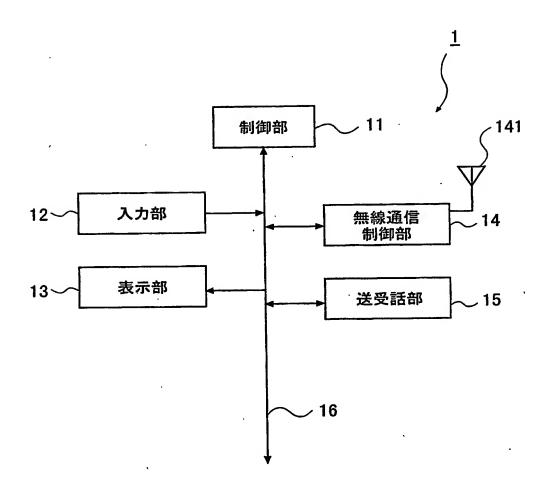
【書類名】

図面

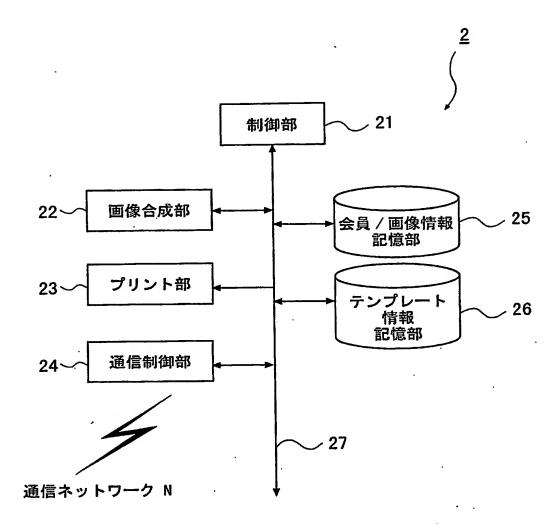
【図1】



【図2】



【図3】



′【図4】

(a) <u>251</u> 会員情報

| | • | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
|--------|----|------|---------------------------------------|
| 会員 No. | 氏名 | 電話番号 | 携帯メールアドレス |
| | | | |
| . | | | |
| | | | · |
| | | | |

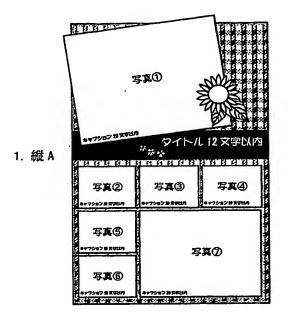
| 会員 No. | |
|--------|--------|
| 受付日付 | 注文 No. |
| | • |
| | |
| | |
| | |

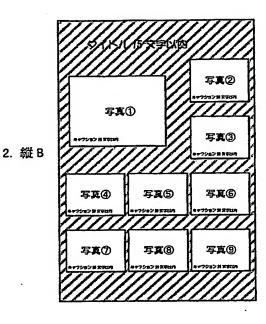
(c) 画像データ情報

| 注文 | Vo. | 20020601 | 123B | |
|-----|------|--------------------|-------------|--|
| No. | | パス名 | ファイル名(フラット) | |
| 1 | DCI | M/X01/Y01/Z01. JPG | ZO1. JPG | |
| 2 | DCI | M/X01/Y01/Z02. JPG | ZO2. JPG | |
| 3 | DCII | M/X02/Y01/Z01. JPG | ZO3. JPG | |
| 4 | DCII | M/X02/Y02/Z02. JPG | ZO4. JPG | |
| : | 1. | : | ; | |

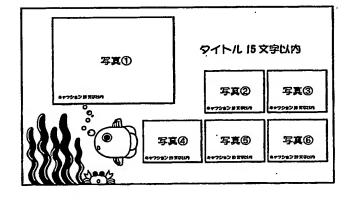
【図5】

テンプレートタイプ

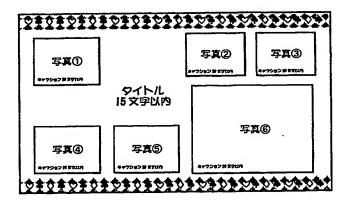




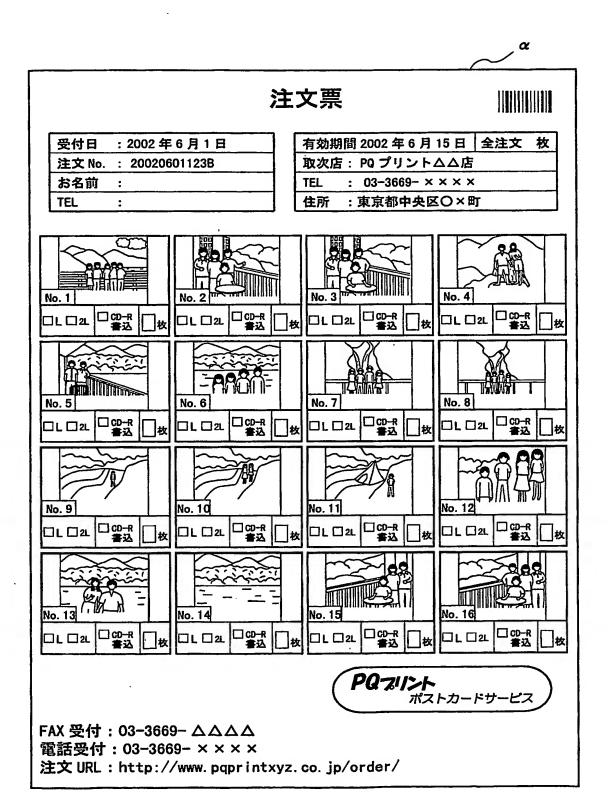
3. 横 A



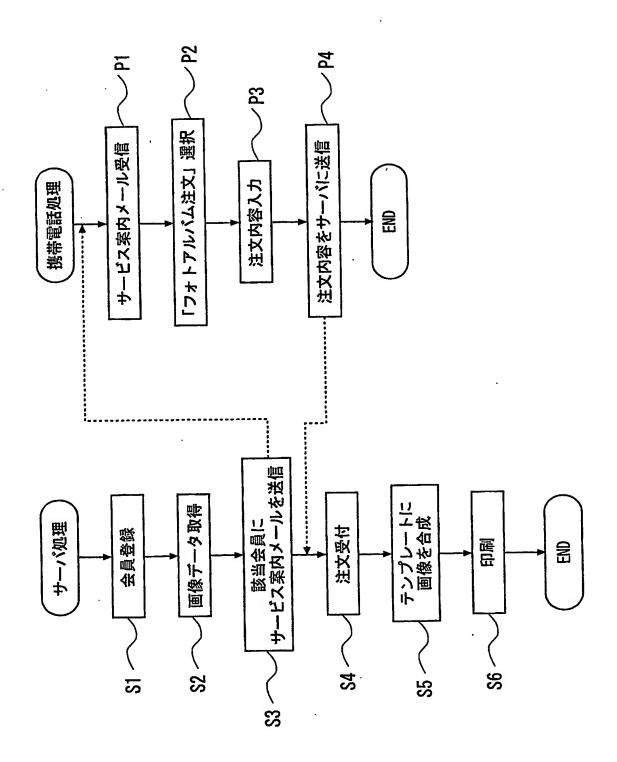
4. 横 B



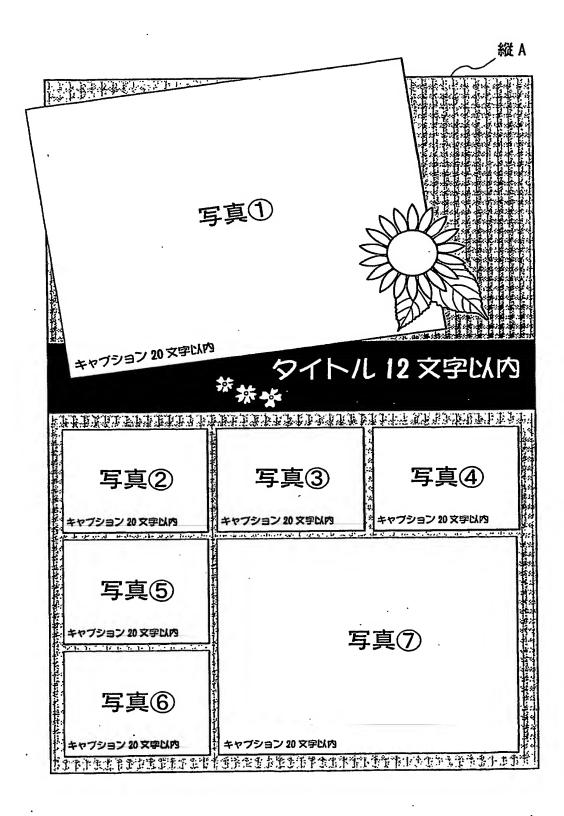
【図6】



【図7】



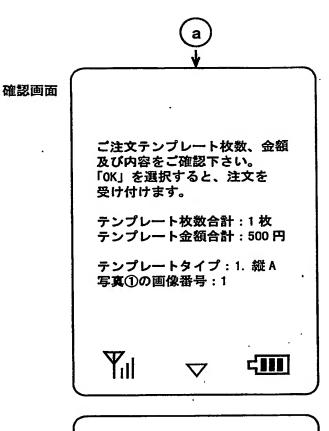
[図8]



【図9】

| (a) トップページ | | (b) | |
|--|---------------------|---|---|
| 1. <u>焼き増し注文</u> 2. <u>フォトアルバム注文</u> 3. <u>注文履歴</u> 4. <u>友達に教える</u> 5. <u>価格表</u> | > 「2. テンプレート」 選択 | フォトアルバム注文 受付日付:02/06/01 注文 No.: 20020601123B 注文 No. の変更は <u>こちら</u> ◆テンプレートタイプの指定 ⑥ 1. 縦 A ○ 2. 縦 B ○ 3. 横 A ○ 4. 横 B 枚数: □ 枚 合計金額:0円 | |
| (d) | | (c) | |
| ◆一貫メモの指定 各位置に挿入するメモを 入力して下さい。 タイトル: 写真①: 写真②: 写真②: 写真②: 写真②: ご 写真②: 「「「「「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」 「 | | ◆画像番号の指定 各フレームに貼り付ける画像の 番号を入力して下さい。 半角数字で入力(例:43) Max 画像番号= 100 写真①:No. □ 写真②:No. □ 写真②:No. □ 写真②:No. □ 写真②:No. □ | • |
| ↓ 「注文」選択 b | | | |

【図10】





【図11】



PQ フレンド様の テンプレート注文票

受付日付:02/06/01 注文 No.:20020601123B

テンプレートご注文日:02/06/15

テンプレートご注文回数: 本注文 No. に対する

3 回目のメール発注です。 テンプレートご注文枚数:1 枚 テンプレートご注文金額:500 円

消費税金額 (5%): 25 円 ご注文金額合計: 525 円





4111

ご注文金額合計:525円

テンプレートタイプ:1. 縦 A

写真①の画像番号:1 写真②の画像番号:3

写真⑦の画像番号:16

タイトル: O×渓谷でキャンプ大会

写真①の一言メモ: 10test 写真②の一言メモ: 20test

•

写真⑦の一言メモ:70test

ご注文を受付いたしました。毎度ありがとうございます。

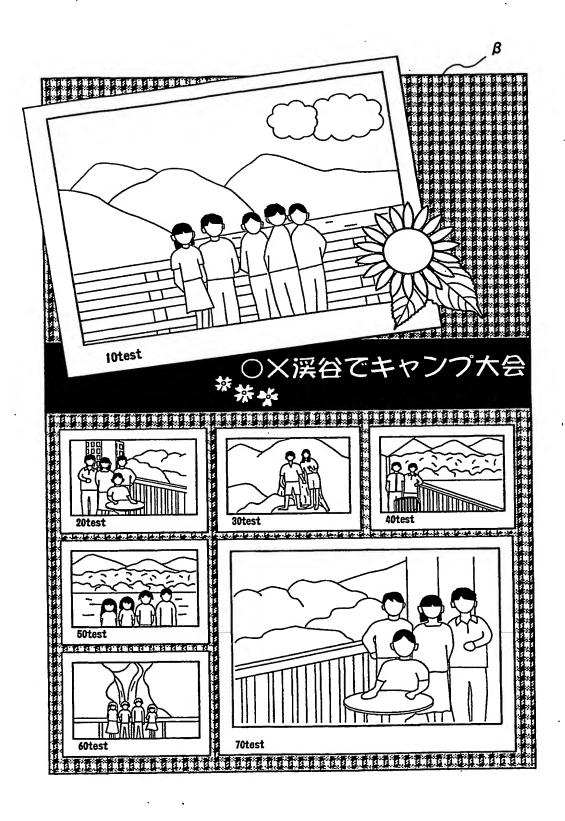
TOP



Δ

4111

【図12】



【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 携帯通信端末を用いたプリントサービスの充実を図ることである。

【解決手段】 プリント作成システム100における携帯電話1は、入力部12の操作により、フォトアルバム作成用のテンプレートを指定するとともに、画像データのサムネイル画像及び当該サムネイル画像の特定情報が印刷されたインデックスプリント(注文票)を参照しながら、テンプレート内の各画像フレームにはめ込む画像を指定し、指定内容をプリントサービスサーバ2に送信する。プリントサービスサーバ2は、上記指定されたテンプレート内の各画像フレームに上記指定された画像を合成することで、フォトアルバムを作成する。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号

[000001270]

1. 変更年月日 1990年 8月14日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

氏 名 コニカ株式会社